

FLAMMA

FX11 BASS

Portable Modeling
Headphone Amps
取扱説明書



正規輸入代理店

QuantaIntl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>

ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。
ご使用の際は、取扱説明書をよくお守りください。
取扱説明書は大切に保管してください。

電源について

充電には5V 1A USB-Aアダプターを使用してください。電源が正しくない場合、予期しない問題が発生する可能性があります。長時間のアイドル状態や雷雨の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

警告

湿気の多い環境では使用しないでください。
お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。必要に応じて、布を少し湿らせてください。
近くに置かれたラジオやテレビは、受信妨害を経験するかもしれません。
ラジオやテレビから適切な距離で本機を操作してください。
電源スイッチや操作ノブを強く押さないでください。
本機に紙くずや金属などを投げ込まないでください。
本機を高所から落下させたり、押ししたり、強くぶつけたりしないでください。

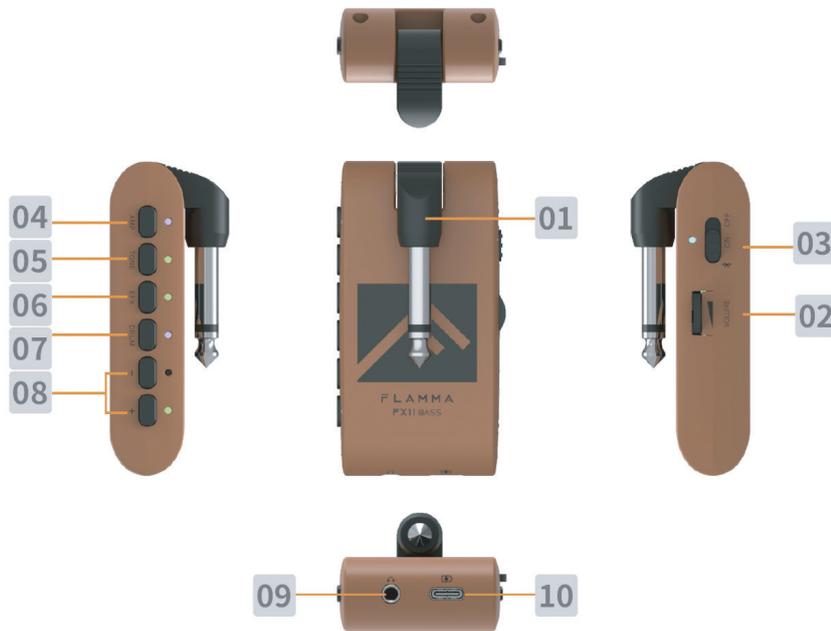
特徴

- 7種類のアンプ・モデル個別セーブ機能。
- パラメーター調整可能な7種類の内蔵エフェクト
- 5段階のTONEカラー
- 28種類のドラムグループから選択可能。
- Bluetoothによるオーディオ再生に対応。
- USB AUDIO録音・再生対応。

仕様

AMPモデル数	7
EFFECTモジュール数	7
DRUMグループ数	28
Bluetooth機能	オーディオ再生
USB:	USB-Cポート充電/OTG (USBオーディオ)
バッテリー容量:	720mAh
電池寿命:	最大4時間
充電条件:	5V 1A
充電時間:	約2時間半
プラグインジャックの角度:	270°
寸法:	82mm (D) * 40mm (W) * 30mm (H)
重量:	59g
アクセサリ:	Quick guide, USB-C cable

各種説明

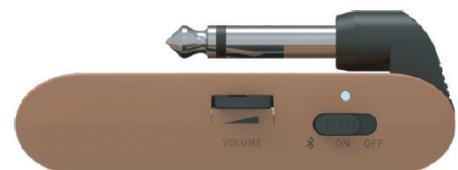


1. 1/4 "楽器入力ジャック : 楽器の出力に接続します。
2. Volume control : 楽器とドラム・マシンの音量レベルを調整するために回します。
3. 3WAY電源スイッチ : OFF:電源オフ ON: 電源オン (Bluetoothオフ)。BT ON: Bluetoothオン。電源インジケータは現在の電源状態を表示します。
4. AMPボタン : ボタンを押してAMPモジュール (プリセット・パッチ) を選択し、-/+ボタンを押して7種類のアンプ・モデルを選択します。LEDインジケータの色は、現在選択されているアンプ・モデルを示します。
5. TONEボタン : ボタンを押してTONEモジュールを選択します。-/+ボタンを押して、5つの異なるトーン・カラーを切り替えます。
6. EFXボタン :
 - a. ボタンを押してEFFECTモジュールを選択します。を押してエフェクトを切り替えます。
 - b. EFFECTモジュールが選択されているときにEFXボタンを押すと、エフェクトがバイパスされます。
 - c. EFFECTモジュールが選択されているときにEFXボタンを長押しすると、非表示モードになります。
7. DRUMボタン :
 - a. DRUMを押してドラム・マシンをオンにする。ドラム・マシンをオフにするには、DRUMを押し続けます。LEDインジケータがドラム・マシンのオン/オフ状態を表示します。
 - b. ドラム・マシンがオンの状態でDRUMを押すと、3つのパラメーター調整モードに切り替わります。LEDインジケータの色は、現在の選択モードを示します: 赤はドラム・グループ、緑はドラム・マシンのポリウム・レベル、青はドラム・マシンのスピードです。これらのパラメーターは-/+ボタンで調整できます。
8. +/- ボタン : 現在選択されているモジュール (AMP/TONE/EFX/DRUM) を調整します。
9. 1/8" TRSヘッドフォンジャック : ヘッドフォンデバイスに接続します。
10. USB-C port : 充電およびOTG機能 (USBオーディオの録音と再生をサポート)。

使用方法

1.スタート

電源スイッチをオンに切り替えます。電源がオンになると、電源インジケータが点灯し、青色に変わります。Bluetoothオーディオ機能をオンにするには、Bluetoothアイコンにスイッチを切り替えることができます。



使用方法

2. トーン/エフェクト調整

a- アンプモデルを選択します

AMPボタンを押してAMPモジュール（プリセット・パッチ）を選択し、-/+ボタンを押して14種類のアンプ・モデルを選択します。LEDインジケータの色は、現在選択されているアンプ・モデルを示します。

b- トーンカラーの調整

TONEボタンを押してTONEモジュールを選択し、-/+ボタンを押して5種類のトーン・カラーを切り替えます。

c- EFXの切替

EFXを押してEFFECTモジュールを選択し、-/+ボタンでエフェクトを切り替えます。

d- EFXの調整

EFFECTモジュールの各エフェクトには隠しパラメーター調整モードがあり、選択したエフェクトを10段階の間で調整できます。EFFECTモジュールが選択されているときにEFXを長押しして隠しパラメーター調整モードに入り、-/+ボタンで調整します。LEDインジケータの色は、現在選択されているレベルを示します。

BUTTON	-					+				
COLOR	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
VALUE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	赤	黄	青	緑	水色	水色	緑	青	黄	赤

d- バイパス・エフェクト

EFFECTモジュールが選択されている（LEDインジケータが点灯している）ときにEFXボタンを押すと、EFFECTモジュールがバイパスされます。

f- Saving

パラメーターの調整が完了すると、現在選択されているAMPモジュールに、AMPタイプ、TONEカラー、EFXOn/Off、EFXタイプ、EFX非表示パラメーターがプリセット・パッチとして保存されます。

注：モジュール（AMP/TONE/EFX）を選択すると、対応するLEDインジケータが完全に点灯し、そうでない場合は半分の明るさで点灯します。

3. ドラムマシン

a- DRUMを押す

ボタンを押してドラム・マシンをオンにします。LEDインジケータがドラム・マシンのオン/オフ状態を表示します。

b- ドラムのグループを選ぶ

FX11には28種類のドラム・グループがあります。ドラム・マシンがオンの状態でDRUMを押すと、3つのパラメーター調整モードが切り替わります。LEDインジケータの色は、現在選択されているモードを示します。REDはドラム・グループを示します。次のセッションのグループ・リストを参照してください。

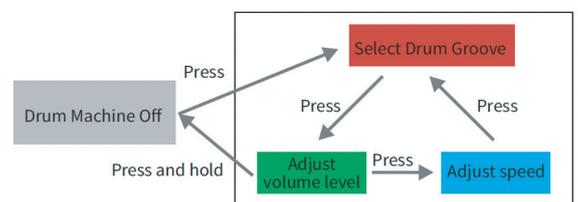
c- ドラムマシンの音量レベルを調整する

DRUMを選択した状態でDRUMを数回押すと、音量レベル調整モードになります（LEDインジケータが緑色に点灯します）。ボタンを押すと、ドラム・マシンの音量レベルを調整できます。LEDインジケータの色を参考に調整してください。

BUTTON	-					+				
COLOR	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
VALUE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	赤	黄	青	緑	水色	水色	緑	青	黄	赤

d- ドラムマシンの速度を調整する

DRUMを選択した状態でDRUMを数回押すと、スピード調整モードになります（LEDインジケータが青く点滅します）。ボタンを押すと、1BPMずつスピードが調整されます。を押し続けると、スピードが速く増減します。ドラム・マシンのスピードは40 BPMから260 BPMまでです。



(Drum machine operation diagram)

使用方法

4.、 Effect List

a-アンプモデル

Number	LED Color	Tone Name	Description
1		Clean	Based on Ampeg® SVT preamp +Ampeg® SVT810 cabinet +Neumann® U47 microphone clean tone setting
2		Slap	Based on Ampeg® SVT preamp +Aguilar® DB115 cabinet +Neumann® U47 microphone slap tone setting
3		Jazz	Based on Ampeg® SVT preamp +Ampeg® SVT810 cabinet +Shure® SM7B microphone jazz tone setting
4		Metal Rhythm	Based on Ampeg® SVT preamp +Ampeg® SVT810 cabinet +Neumann® U47 microphone metal tone setting
5		Solo Time	Based on MarkBass® Little Marcuspreamp +Aguilar® DB115 cabinet +Royer® R-121 microphone solo tone setting
6		Dyna Wah	Based on MarkBass® TA501preamp +Hartke® 45XL cabinet + Shurer® SM7B microphone filter tone setting
7		Fuzz	Based on Ampeg® SVT preamp +Ampeg® SVT810 cabinet +Royer® R-121 microphone fuzz tone setting

*注意 すべての製品名は所有者に帰属し、本製品およびマニュアルではトーン・タイプの参考としてのみ使用されています。

b-トーン

Number	LED Color	Descriptions
1		Darker
2		Dark
3		Flat
4		Bright
5		Brighter

c- EFX

Number	LED Color	Tone Name	Hidden Parameters
1		Flanger	Effects Mix
2		Phaser	Effects Level
3		Echo	Time
4		Room Reverb	Effects Level
5		Hall Reverb	Effects Level
6		AnaDly+PlateRev	Delay Level
7		Chorus+PlateRev	Reverb Level

使用方法

4.、Effect List

d-Groove

Number	LED Color	Groove	Rhythm
1		POP1	4/4
2		POP2	4/4
3		POP3	4/4

4		POP 4	6/8
5		POP 5	3/4
6		BLUES 1	4/4
7		BLUES 2	4/4
8		BLUES 3	4/4
9		BLUES 4	6/8
10		BLUES 5	6/8
11		PUNK 1	4/4
12		PUNK 2	4/4
13		PUNK 3	6/8
14		ROCK 1	4/4
15		ROCK 2	4/4
16		ROCK 3	6/8
17		ROCK 4	6/8

18		METAL 1	4/4
19		METAL 2	4/4
20		METAL 3	4/4
21		METAL 4	6/8
22		FUNK 1	4/4
23		FUNK 2	4/4
24		FUNK 3	4/4
25		FUNK 4	4/4
26		JAZZ 1	4/4
27		JAZZ 2	4/4
28		JAZZ 3	3/4

使用方法

5、Bluetooth Audio

FX11 BassはBluetoothに対応しており、外部Bluetooth機器と接続して練習や演奏を行うことができます。以下はセットアップの手順です：

- 電源スイッチをBT ONに切り替え、Bluetoothモジュールをオンにします。
- スマートデバイスのBluetoothメニューを開き、新しいデバイスのペアリングを選択します。
- FX11 Bassを探す
- 接続を確認する
- ペアリングが完了すると、外部Bluetoothデバイスからオーディオトラックを聞くことができます。

注意事項 再生トラックの音量レベルを調整するには、外部Bluetoothデバイスで調整してください。

FX11 Bassのボリューム・ノブは、ベース・シグナルとドラム・マシンのボリューム・レベルしかコントロールできません。

6、OTG (USB AUDIO) 録音/再生

FX11 BassのUSBポートはUSB AUDIO機能に対応しています。本体に付属のUSBケーブルを使用し、スマートフォンとOTGケーブル（別途購入が必要）を接続することで、録音やオーディオ再生が可能です。

注意事項

- USB AUDIO機能は、練習のためにモバイルデバイスで音声を録音または再生したり、ソーシャルメディアに直接録音したりするためのものです。ただし、プロ仕様のオーディオインターフェースの代わりにはなりません。Windowsデバイス上のDAWでFX10を使用したい場合は、サードパーティ製のASIOドライバーが必要です。使用中に互換性の問題やドライバーの問題が発生する可能性があります。
- 再生トラックの音量レベルを調整するには、お使いのモバイルデバイスで調整してください。FX11 Bassのボリューム・ノブは、ギター信号とドラム・マシンのボリューム・レベルしかコントロールできません。

7、バッテリーと充電

バッテリー残量が少なくなると、電源LEDインジケータが青く点滅し始め、30分でバッテリーが切れてしまいます。FX11 Bassを充電する際は電源をオフにすることを推奨します。FX11 Bassが充電しているとき、電源LEDインジケータは青と赤で点滅し、充電が完了すると緑と青に変わります。

保証規定

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
- 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
- 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取り扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
- 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
- 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
- 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。